



## 「能登半島地震」救援カンパへのご協力ありがとうございました

1月1日、石川県能登半島を震源として、マグニチュード7.6、最大震度7の地震が発生し、多くの住民が犠牲となりました。また、家屋の倒壊や火災により、多くの住民が今も避難生活を送っています。

市教組は、能登半島地震で犠牲になられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された方々を支援するため「救援カンパ」に取り組みました。その結果、3月末現在で約50万円のカンパが集まりました。カンパにご協力いただいた分会ならびに組合員のみなさまには厚く御礼申し上げます。

なお、カンパの活用につきましては、石川県学校生活協同組合が、家屋の倒壊や火災により学用品をなくした子どもたちに新たな学用品を配布していることから、石川県学生協への支援として、大阪学校生活協同組合を通じてカンパ金をお渡ししました。

被災された方々の1日も早い復興を願っています。



目録を手渡す松岡委員長



液状化による倒壊

2024年 3月22日

大阪市教職員組合  
執行委員長 松岡 誠 様

石川県学校生活協同組合  
理事長 船塚俊克

拝啓 このたびは、「令和6年能登半島地震」復興のための災害支援につきまして、大阪市教職員組合のみなさまより過分なるご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

地震から2ヵ月以上経過しましたが、未だに道路や水道の復旧ができていないところが数多くある様相で、ボランティアの活動も制限されています。

また、被災で倒壊した家屋が多く、子どもたちが学校で使用する学用品が焼失や紛失しており授業に支障をきたしている状況にあります。

このたびの支援金につきましては、子どもたちの学用品を購入するなど大切にに使わせていただきます。

最後になりますが、このたびのご支援に重ねて御礼申し上げますとともに、今後ともお力添えいただきますようよろしくお願いいたします。

## == 中央委員会 ==

2月29日、大阪市教育会館にて第415回中央委員会を開催しました。議長に北部支部・中世古中央委員、東部支部・武藤中央委員が選出され、議事がすすめられました。執行部より「当面の闘争推進に関する件」「専従役員補償規定適用者の承認に関する件」「2024年度4・5月分組合費に関する件」「2024年度一般会計4・5月分暫定予算」を提案しました。

質疑では東部支部と南部支部より「時差出勤制度」について、北部支部からは年間授業時数をどのように減らしていくのかなどの質問がありました。執行部答弁後の討論では、事務職員部、女性部、栄養教職員部より取り組みの報告がありました。採決では、執行部原案が圧倒的多数の賛成により、可決・承認されました。（討論内容は以下のとおり）

**宮尾中央委員（事務職員部）**：2月9日の専門部交渉では時間外勤務が80hを超えている職員がいることが明らかになり、早急に要因分析と改善策を出すよう市教委を追及しました。また、システムの再構築については、学校事務職員の意見を取り入れるよう申し入れました。2月16日の事務職員部役員選挙で新体制が決定しました。4地区事務職員部とともに、組織拡大と勤務労働条件の改善に向けて頑張っていきたい。

**植松中央委員（女性部）**：2月3日、港区民センターで「いっしょにふえすた」を開催しました。「出会う、知って、つながって」をテーマとし、4年ぶりにそれぞれのブースで話をしながら情報交換ができました。講演では、「トランスジェンダーのリアル」と題し、川上リサさんにお話をいただきました。女性部はお互いのつながりを作る取り組みを今後も企画していきます。

**服部中央委員（栄養教職員部）**：栄養教職員部は2月22日、親睦交流会を開催しました。参加者の中に夏季休業期間に栄養教諭免許をとるため、関東でマンションを借りて講座を受けた方がいました。無事、栄養教諭免許を取得され、今年度の教員採用試験を受験されるとのこと。学校栄養職員として働いている方が、関西でも栄養教諭免許が取得できるよう市教組・大阪教組に結集して取り組みをすすめていきます。

○ 「組合員名簿」「分会役員報告」のご提出をお願いします！

4月の組合費の引き落としは

**4月22日(月)**

※働きがいのある職場を実現するため、なかまの声かけて組合員を増やしましょう！

### 広報部メモ

異動された方々は一緒にやってきた分さみしさがありますがそれ以上に、同じ仕事をしている限り、また別の場所や立場で会える楽しみがあります。そして来られた方ともちろん残っているメンバーと一緒にいろいろ話ができることが楽しみです。新年度がはじまりました、子どもたちのこと、仕事のこといろいろ話をしましょう！（し）

## 栄養教職員部 親睦交流会

栄養教職員部は2月22日に親睦交流会を開きました。今回は来年度新規採用者やベテラン組も含め、20名で交流を深めました。自己紹介の後、各校の近況や悩みなど様々な内容で話が弾みました。かつての教え子と同じ職場で働いている組合員がいたり、今回参加の組合員の中にも恩師と教え子がいるなど、それぞれの縁を感じる会となりました。少数職種である私たちにとって、結束力は不可欠です。今年度も更なる組織拡大をめざして活動していきます。



## 栄養教職員部 全体集会

3月22日、大阪市教育会館において全体集会を開催し、多くの参加者がありました。冒頭、藤澤部長より「日頃困っていること、悩んでいることを参加されたみなさんと共有し、参加してよかったと思える集会にしたいと思います。」とのあいさつがありました。市教組三谷書記長より、問題のある民間給食業者の入札に関しては引き続き教育委員会に要求していくことや、育児や介護等による早出遅出勤務の拡充に関する説明がありました。若野事務長からは、学校給食調理業務について新規民間委託校の増加や民間委託会社の更新、栄養教職員の配置、ストローレス牛乳パックの運用について報告がありました。



分散会の様子

分散会では、実際にストローレスタイプの牛乳パックを手にしながらか対応を話し合うことができました。開けるときだけでなく飲むときや片づける時の問題点についてもさまざまな意見があがりました。乳アレルギー児童の対応や各校での移行期間の対応についても課題を共有することができ、結集することの大切さを確認した全体集会となりました。

## 日教組近畿ブロック 養護教職員部 交流学習会

2月17日、日教組近畿ブロック養護教職員部交流学習会が、神戸ラッセホールで開催され、養護教職員部から代表が参加しました。今回は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大から4年ぶりに同じ神戸で対面での開催となり、近畿各方面から参加した養護教諭と集うことができ感慨深い学習会となりました。

午前中は、日教組養教部部長の安村美代さんから日教組の保健研究のとりのくみ及び中央の情勢について報告がありました。午後は、日教組労働局次長の青柳新二さんから、「定年引上げに係る制度の概要と課題」と題して、定年後の給与や働き方等について詳しく話がありました。後半では、グループ別協議を行いました。定年退職後の働き方や給与について、ブコラム（てんかん発作時）やバクスミー（重症低血糖発作時）等の投薬の問題、フッ化物洗口、養護教諭の複数配置、就学時健康診断、内科検診時の着衣についてなど、グループ毎に様々なことについて協議し交流することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

## ～南部支部が小中連携の学習会を開催！～

3月19日、阿倍野区民センターで南部支部学習会が開催されました。「小中連携で進路保障を進めませんか？～中学校の現状を知ってください～」と題し南部支部書記長の児玉さんに話を聞きながらすすめました。

まず、高校受験にむけた中学校での取り組みや課題を知ってもらい、不登校生徒へのアプローチや学力保障の課題を話し合いました。参加者からも質問や意見交流をしながら不登校児童の関わり方について、小中どのように考えていくのかを話し合いました。

感想では、「小中連携で小中のギャップをなくしていきたい。」「小学校の先生のお話が聞けてよかった。」等がありました。学習会終了後の交流会でもさらに話を深めることができました。今後も小中連携のすすめかたについての学習会を開催していきます。

## とめよう！戦争への道 めざそう！アジアの平和 2024春 関西のつどい

3月30日、エルおおさかで反戦平和集会が開催されました。2本の講演があり、1本目は室蘭工大の清末愛砂さんより「ガザとアフガニスタンで起きていること、起こったこと」と題して、アフガニスタンの女性の権利と自由を求める団体「RAWA」の活動について話されました。2001年の米国による攻撃に反対し「ターリバーン政権はアフガン民衆により倒されるべき」の言葉が印象的でした。イスラエルによるガザへの攻撃は「パレスチナ人を根絶やしにすることを目的としたジェノサイドである」と断じました。

2本目は「戦争のための自衛隊配備に反対する奄美ネット」代表の城村典文さんより「世界自然遺産の奄美群島で進む軍事要塞化の現状」と題して、街中を行軍している自衛隊やオスプレイが飛び交っている様子、高機動ロケット砲システム「ハイマース」の搬入など、スライドを示しながら「戦争がすぐそばに来ていると感じさせられる」と話されました。講演終了後は扇町公園までデモ行進をし、市民に平和を呼びかけました。



## 仲間を増やそう！ 分会会議をしよう！ 分会会議開催補助 & 新規加入促進補助

今年度も、分会会議の開催や組合加入による分会への補助を行います。各分会において、分会会議の開催や組合加入を呼びかけていただき、組織強化に役立ててください。

また、分会会議を開催する際には、市教組までご連絡ください。（06-6942-3561）

- ◇ 分会会議開催費として 2,000円 + 1,000円 × 組合員数（臨採者含む）  
（※ただし、組合員数は組合費の納入確認ができていない人数）
- ◇ 新規組合加入（本務採用）のあった分会と専門部に 5,000円 × 新規加入数